

# 第47回（平成25年度） 全国子ども会育成中央会議・研究大会 開催のご案内

**期 日：**平成26年2月14日（金）～16日（日）

受付：2月14日（金）12:00～13:00 / 開会式：13:00～

**会 場：**ホテル松島大観荘

〒981-0213 宮城県宮城郡松島町松島字犬田 10-76

TEL：022-354-2161

1日目：開会式・表彰式、基調講演、活動発表  
情報交換会・受賞者を囲む会

2日目：被災地支援視察、分科会

3日目：全体会、シンポジウム、閉会式

主 催 公益社団法人全国子ども会連合会 共 催 東北地区子ども会育成連絡協議会

後 援 内 閣 府  
(申請中) 宮 城 県  
松 島 町

厚生労働省  
宮城県教育委員会  
松島町教育委員会

文部科学省

公益財団法人日本レクリエーション協会

社会福祉法人全国社会福祉協議会

全国連合小学校長会

全国国公立幼稚園長会

公益財団法人民間放送教育協会

全日本中学校長会

全日本私立幼稚園連合会

公益社団法人全国公民館連合会

財団法人全国老人クラブ連合会

全国高等学校長協会

公益社団法人全国私立保育園連盟

青少年のための宮城県民会議

宮城県小学校長会

朝日新聞社

読売新聞社

NHK 仙台放送局

ミヤギテレビ

宮城県PTA連合会

宮城県中学校長会

産経新聞社

日本教育新聞社

TBC 東北放送

KHB 東日本放送

宮城県高等学校PTA連合会

宮城県高等学校長会

毎日新聞社

河北新報社

仙台放送



公益社団法人  
全国子ども会連合会

## 開催趣旨

公益社団法人全国子ども会連合会は、その目的を定款第3条で、「子ども会活動の助成に関する事業を行い、子どもの社会生活に必要な徳性の涵養、及び子どもの健全育成に寄与すること」と定めており、この目的達成を目指して活動を進めております。

第47回 全国子ども会育成中央会議・研究大会は、テーマを「東北復興支援大会」と定め、スローガンを「つながろう 全国の子ども会 この東北の地で!!」としました。

東日本大震災から3年が経過しようとしています。全国から参集された方々が、被災地視察や分科会を通じて、地震・津波・原子力発電施設の事故などの実態を詳しく知っていただく機会と考えます。震災で見た子どもたちと人々の真の姿をご理解いただくとともに、互いの経験や地域での活動実態などを語り合うことにより、今後の子ども会活動に活かしていただくことを念じております。

この度の研究大会が、「子ども会の主人公は子ども」「子どもの手による子ども会の実現」「地域の子どもは地域全体で育てる」を理念とする子ども会活動を、皆で支え、内向きでなく、全国に開かれた新たな絆の仕組みを構築する礎となることを願っております。

### プログラム

1日目(2月14日・金曜日)		2日目(2月15日・土曜日)		3日目(2月16日・日曜日)	
時刻	内容	時刻	内容	時刻	内容
8:00		8:00 (7:30)		8:00	
9:00				9:00	
10:00				10:00	全体会
11:00			被災地支援視察	11:30	シンポジウム
12:00	受付			12:00	閉会式
13:00	開会式 表彰式				
14:15	記念撮影	14:30			
14:35	オリエンテーション				
14:45	基調講演		分科会		
16:15	休憩				
16:30	活動発表				
17:00	移動・チェックイン	18:00			
18:30	夕食・情報交換会 受賞者を囲む会 (アトラクション)				
20:30					

# □ 2月14日(金) [ 第1日目 ]

## ■ 開会式・表彰式 13:00~14:15

### ●開会式

1. 開式の辞
2. 国歌斉唱
3. 開会の言葉

4. 主催者挨拶 公益社団法人全国子ども会連合会  
会長 丸山 康昭
5. ご来賓祝辞
6. 歓迎の挨拶

### ●表彰式

1. 開式の辞
2. 表彰状及び感謝状の授与
  - 1) 個人表彰 指導者・育成者
  - 2) 団体表彰 指導者組織及び育成組織
  - 3) 奨励賞
3. お祝いの言葉
4. 謝 辞
5. 閉式の辞

地域の子ども会活動を長年支えてくださった方々に対し、表彰を行います。  
個人は、20年以上子ども会活動に従事し、すでに都道府県・指定都市の連合組織の表彰を受けている方が対象となります。団体は、10年以上活動を続ける市区町村連合組織・指導者組織等を対象とします。奨励賞は、都道府県・指定都市子ども会連合組織の10年ごとの節目に贈呈しています。

## ■ オリエンテーション 14:35~14:45

中央会議・研究大会の開催趣旨と今大会の課題とテーマ、子ども会の目指すことを確認、共通理解します。

また、本中央会議のプログラムの構成、運営について説明いたします。

## ■ 基調講演 14:45~16:15

講演者 東北大学大学院教育学研究科  
准教授 谷口 和也氏

防災教育を東日本大震災前の2010年から八木山地区(仙台市)で開始。

現在、仙台市の5校で、防災教育の授業実践を継続的にやっている。仙台八木山防災連絡会理事でもある。

1. 子ども会が抱える課題
2. 防災教育が開く若者の地域参画
3. これまでの防災教育の限界

<谷口 和也(たにくち かずや)氏プロフィール>

1966年三重県生まれ

広島大学大学院教育学研究科修了

岩手大学教育学部を経て、現在に至る。

4. DPEC(市民性教育としての防災教育)とは何か
5. 必要とされる三つの連携:仙台市の実践事例から
6. Y地区成功事例の若干のポイント

## ■ 活動発表 16:30~17:00

子どもたちによる故郷芸能・民謡 唄と踊り

1. 行山流「水戸辺鹿子躍」

南三陸町戸倉水戸辺地区の故郷芸能。

震災で衣装や太鼓は全て流出しました。ガレキの中からひとつひとつ大勢の人たちの手によって集められ、泥を落とし修理して再開にこぎつけました。水戸辺鹿子躍は魔除けを祈り先祖を供養するための躍りで、鹿子頭を付けた8人の躍り手が太鼓を打ちながら躍ります。

躍り手はほとんどが子どもたちで、内外からも高い評価を受けております。

2. 塩釜甚句、大漁唄い込み

塩竈市に古くから伝わる民謡「塩釜甚句」。毎年全国大会も行われている伝統ある曲を長く後世に残すべく、塩釜甚句保存会(赤間正巳 会長)の指導のもと、子どもたちが稽古に励んでおります。日頃の稽古の成果を是非ご覧頂きたいと思っております。

## ■ 受賞者を囲む会・情報交換会 18:30~20:30

公益社団法人全国子ども会連合会表彰を受賞された指導者、育成者の方々の一層のご活躍、そして団体のますますの充実・発展を期待し、受賞をお祝いする会とします。

全国各地で活発に活動されている子ども会の指導者、育成者の方々と情報交換の機会とし、子ども会の発展を誓い合いましょう。

## □ 2月15日(土) [第2日目]

### ■ 被災地支援視察 8:00(7:30)～14:00

支援視察は全て事前申込み制としております。お申込みのない方は、支援視察への参加をお受けできませんのでご注意ください。

行 程	
<p><b>【A-1 コース】</b> ※1大型バス1台</p> <p style="text-align: center;">震災当時の災害対策室見学と講話      名取地区視察</p> <p>大観荘出発 貸切大型バス(ガイド付) →→ 国土交通省 東北地方整備局 →→ 旧荒浜小学校周辺(下車)</p> <p style="text-align: center;">→→ 日和山公園(下車) →→ キリンビール仙台工場(昼食) →→→→→ 大観荘到着</p>	<p>○昼食内容 【焼肉定食】</p> <p>●昼食代金 ¥1,600(税込)</p>
<p><b>【A-2 コース】</b> ※1大型バス1台</p> <p style="text-align: center;">震災当時の災害対策室見学と講話</p> <p>大観荘出発 貸切大型バス(ガイド付) →→ 国土交通省 東北地方整備局 →→ 日和山公園(下車) →→</p> <p style="text-align: center;">名取地区視察</p> <p style="text-align: center;">→→ 旧荒浜小学校周辺(下車) →→ キリンビール仙台工場(昼食) →→ 大観荘到着</p>	<p>○昼食内容 【焼肉定食】</p> <p>●昼食代金 ¥1,600(税込)</p>
<p><b>【B コース】</b> ※2台同時進行</p> <p style="text-align: center;">石巻市内視察      語り部ガイド乗車</p> <p>大観荘出発 貸切大型バス(ガイド付) →→ 大街道地区～南浜町～日和大橋～雲雀野町【ガレキ積載場所】～</p> <p style="text-align: center;">買い物・休憩      石巻うまいもん屋!!</p> <p>～石巻漁港～門脇小学校～日和山公園 →→ ロマン海遊 21 →→→ 石巻まちなか復興マルシェ(昼食)</p> <p style="text-align: center;">→→→ 野蒜駅前(下車) →→→ 大観荘到着</p>	<p>○昼食内容 【石巻希望弁当】</p> <p>●昼食代金 ¥1,500(税込)</p>
<p><b>【C-1 コース】</b> ※1大型バス1台</p> <p style="text-align: center;">南三陸地区視察      当時のパネル展示</p> <p>大観荘出発 貸切大型バス(ガイド付) →→ 町内～防災庁舎跡地～浸水エリアの視察 →→ 南三陸ホー-ルセンター →→</p> <p style="text-align: center;">おくとばす君製造工場</p> <p style="text-align: center;">→→ 南三陸さんさん商店街(昼食) →→ Yes 工房見学 →→→→→ 大観荘到着</p>	<p>○昼食内容 【キラキラ丼】</p> <p>●昼食代金 ¥2,000(税込)</p>
<p><b>【C-2 コース】</b> ※1大型バス1台</p> <p style="text-align: center;">南三陸地区視察      おくとばす君製造工場</p> <p>大観荘出発 貸切大型バス(ガイド付) →→ 町内～防災庁舎跡地～浸水エリアの視察 →→ Yes 工房見学 →→</p> <p style="text-align: center;">当時のパネル展示</p> <p style="text-align: center;">→→ 南三陸ホー-ルセンター →→ 南三陸さんさん商店街(昼食) →→→→→ 大観荘到着</p>	<p>○昼食内容 【キラキラ丼】</p> <p>●昼食代金 ¥2,000(税込)</p>
<p><b>【D コース】</b> ※2台同時進行</p> <p style="text-align: center;">気仙沼地区視察</p> <p>大観荘出発 貸切大型バス(ガイド付) →→→→→ リアスアーク美術館～気仙沼市内視察 →→→→→</p> <p style="text-align: center;">お魚いちば買い物</p> <p style="text-align: center;">→→→ 気仙沼プラザホテル(昼食) →→→→ 大観荘到着</p>	<p>○昼食内容 【刺身定食等】</p> <p>●昼食代金 ¥1,600(税込)</p>
<p><b>【E コース】</b> ※2台同時進行</p> <p style="text-align: center;">奥松島地区視察</p> <p>大観荘出発 貸切大型バス(ガイド付) →→ 大高森～月浜～大浜～野蒜駅(下車) →→ マリンゲート塩釜</p> <p style="text-align: center;">→→→→→ 松島観光遊覧船《塩釜観光栈橋～松島観光栈橋》(昼食) →→→→→</p> <p style="text-align: center;">→→→ 五大堂周辺散策 →→→→→ 大観荘到着</p>	<p>○昼食内容 【牡蠣鍋】</p> <p>●昼食代金 ¥3,000(税込)</p> <p>(乗船料含む)</p>

## ■ 分科会 14:30～18:00

会場設営の関係上、分科会は全て事前申込み制としております。お申込みのない方は、分科会への参加をお受けできませんのでご注意ください。

一部の分科会では、参加者定数を定めておりますので、申込み状況次第で、他の分科会をご提案させていただく場合がございます。予めご了承ください。

分科会 番号	テーマと内容
1	第1分科会 青森県子連担当分科会 テーマ：「東日本大震災から学ぶ子ども会活動の在り方」 ー地域の触れ合い・活動及び防災訓練の事例ー
	私たちは、「生きる喜び」を再確認しながら、子ども会活動に取り組む責務があり、これまで以上に地域と交流を深めることが重要である。また、震災に備える「防災訓練」の意識付けも子ども会活動にとって大切になってくる。
2	第2分科会 岩手県子連担当分科会 テーマ：被災地子ども会活動の支援と子どもたちの防災キャンプ活動
	○映像でみる大防潮堤を超えた大津波の被災状況と復興の歩み ・被災者が語る防潮堤を超えた大津波の破壊のようす ・被災地の子どもたちの活動 ○防災キャンプで子どもと共に学ぶ ・ライフラインが遮断された中での避難所体験 ・災害発生時の対処の仕方を学ぶ
3	第3分科会 宮城県子連担当分科会 テーマ：被災地でのジュニア・リーダーの活躍と日本の子ども会の未来
	○世界的に評価された被災地でのジュニア・リーダーの活躍 ○日本の子ども会の未来が被災地から示唆されるもの 講師の話と実際に震災時に子どもたちとかわったジュニア・リーダーの体験談から、子どもたちの将来に私たち大人がどう向き合うべきかを考える。同時に日本の子どもたちの元気の源である子ども会の再生には、被災地のジュニア・リーダーの活動がヒントになることを検証する。
4	第4分科会 福島県子連担当分科会 テーマ：3. 11からの復興・復旧
	・地震が教えてくれた地盤のもろさ ・気付かれなかった津波のつめ跡 ・我々の向かう先は ～原発のもたらした被害 そしてこれから～
5	第5分科会 仙台市子連担当分科会 テーマ：地域を支え、地域に生きる、子どもの育成
	①東日本大震災で見た子どもたちの底力 ②地域に目を向け始めた子どもたちの姿 ③子どもを取り巻く大人たちの役割
6	第6分科会 兵庫県子連担当分科会
	テーマ：阪神・淡路大震災からの復興

7	第7分科会 元全子連専門委員担当分科会
	テーマ：ジュニア・リーダー育成プラン ～子ども会の未来を担うリーダーたち～
8	第8分科会 成田常務理事（全子連）担当分科会
	テーマ：子ども会会員の増強につながる、子ども会活動を考える

## □ 2月16日（日）[ 第3日目 ]

### ■ 全体会 9:00～10:00

各分科会より、分科会での協議内容を報告します。

### ■ シンポジウム 10:00～11:30

#### 復興のまちづくりについて

～子どもに笑顔を！地域に夢を！～

コーディネータ

南三陸町立伊里前小学校

教諭（防災教育グループ）

阿部 正人 氏

「次世代の子どもたちが、自分たちの住む地域での活動に携わる機会を得ることができれば、地域は未来志向となり活性化し、子どもたちのみならず地域に住む人々にとってもより良い未来が拓けるのではないか。

県内各地で東日本大震災後、活躍する中・高校生の事例の発表を通してこれからの子ども会活動の活性化につながるヒントを探っていく。若い力が地域を再生する。」

### ■ 閉会式 11:30～12:00

1. 主催者あいさつ
2. 感謝状贈呈  
公益社団法人全国子ども会連合会より  
開催地 東北地区子ども会育成連絡協議会へ感謝状を贈呈します。
3. 大会旗引継ぎ
4. 万歳三唱
5. 閉会の言葉

この中央会議・研究大会で学習し、体験し、話し合い、英知を出し合い得られたことを確認し合い、今後の地域での子ども会活動、地域教育の活動へ確実に近づけていきましょう。

## 会場周辺図

### ●大会会場（宿泊ホテル）のご案内

#### ホテル松島大観荘

〒981-0213 宮城県宮城郡松島町松島字犬田10-76 TEL: 022-354-2161

JR 仙石線松島海岸駅・JR 東北本線松島駅より無料シャトルバス運行（約30分間隔）



# 第47回（平成25年度） 全国子ども会育成中央会議・研究大会 ＜お申込み手続きについて＞

- ①子ども会関係者、指導者・育成者、子ども会担当の行政職員の方  
所定の参加申込み用紙により、必要事項を漏れなく記入し、お住まいの都道府県・指定都市の子ども会連合組織の事務局へお申込みください。
- ◎お申込み者 → 都道府県・指定都市の子ども会連合組織 → 名鉄観光サービス株式会社仙台支店
- ②子ども会に所属のない方  
都道府県・指定都市子ども会連合組織からお申込みのできない場合は、  
全国子ども会連合会へお問い合わせください。
- ◎お申込み者 → 全国子ども会連合会 → 名鉄観光サービス株式会社仙台支店

## 事前アンケート・レポートを必ずご提出ください

- 参加申込み〆切 平成25年12月20日（金）【必着厳守】  
\*上記〆切日は、名鉄観光サービス株式会社仙台支店へのお申込み〆切日です。  
\*お住まいの都道府県・指定都市の子ども会連合組織ごとに独自にお申込み〆切日を設けておりますので、ご注意ください。
- 参加対象者  
○都道府県・指定都市の子ども会組織の関係者  
○市区町村及び地域の子どもの会を育成する子どもの指導者・育成者  
○都道府県・指定都市、市区町村の子ども会担当の行政職員  
○学校教育、少年教育施設関係者  
○生涯学習コース、教育学部等の大学生  
○子ども会活動及び本事業の内容に興味関心のある方
- 参加申込み先  
※ 都道府県・指定都市子ども会連合組織は、下記あて郵送またはFAXにてお申込みください。  
郵送の場合は、控えを必ずお取りください。  
※ 個人でのお申込みは、直接お受けできません。全国子ども会連合会へお問い合わせください。  
名鉄観光サービス株式会社仙台支店〔子ども会育成中央会議係〕  
〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目10-3 6階  
TEL:022-227-3611 FAX:022-261-4623
- 事前アンケート・レポートの提出  
○事前アンケート・レポートは、必ず参加者本人がお書きください。  
○事前アンケート・レポートは、都道府県・指定都市子ども会連合組織でお取りまとめの上、全国子ども会連合会へ平成26年1月17日（金）までにお送りください。
- 参加諸経費  
 参加費 参加者1名につき 3,000円  
 受賞者を囲む会・情報交換会 参加費 10,000円（税金・サービス料含む）  
 昼食（2月15日昼食・お弁当） 視察先により金額が変わります。  
各コースをご参照ください。  
 エクスカーションにつきましては、被災地視察がありますので、特に準備しておりません。  
必要な方は名鉄観光サービス株式会社仙台支店にお問い合わせください。

❁ 育成中央会議・研究大会に関するお問合せは・・・

公益社団法人

全国子ども会連合会

〒112-0012 東京都文京区大塚6-1-14 全国子ども会ビル

TEL：03-5319-1741（代） FAX：03-5319-1744

http://www.kodomo-kai.or.jp/ E-mail zenkoren@kodomo-kai.or.jp